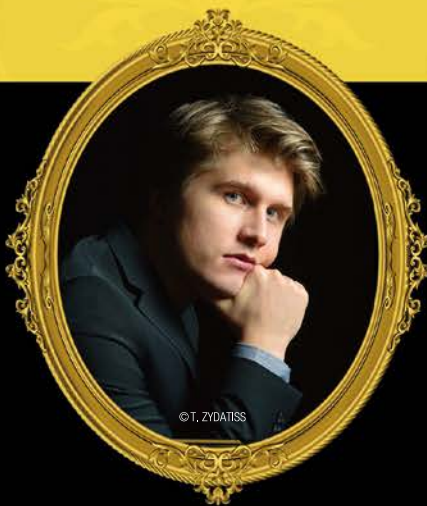


ショパンの思い描いた音が当時の楽器で現代に響く

管弦楽——18世紀オーケストラ



フォルテピアノ——ユリアンナ・アヴデーエワ
第16回ショパン国際ピアノ・コンクール優勝

トマシュ・リツテル
第1回ショパン国際ピアノ・楽器コンクール優勝

川口成彦
第1回ショパン国際ピアノ・楽器コンクール第2位

2つのショパン国際コンクール優勝ピアニストと川口成彦による

The Real Chopin 18世紀オーケストラ

— フランス・ブリュッヘンの思い出に —



モーツァルト:交響曲第40番ト短調 K.550

藤倉大: Bridging Realms for fortepiano—川口成彦(フォルテピアノ)

ショパン: ポーランドの歌による幻想曲 op.13—川口成彦(フォルテピアノ)

演奏会用 Rond「クラコヴィアク」 op.14—トマシュ・リツテル(フォルテピアノ)

ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 op.11—ユリアンナ・アヴデーエワ(フォルテピアノ)

【使用楽器】

プレイエル

1843年製
(タカギクラヴィア所有)



2024 **3.10** 日 15:00開演(14:00開場)
フェニーチェ堺 大ホール

[全席指定・税込] S席 13,000円/A席 11,000円/B席 9,000円

一般発売 10/28[土] 10:00~

チケット予約 | 堺市文化振興財団チケットセンター 0570-08-0089 またはフェニーチェ堺のホームページ、各プレイガイドほか

お問い合わせ | フェニーチェ堺 072-223-1000 (9:00~20:00) [休館日 第1・3月曜(祝日の場合は開館)]

※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

主催:フェニーチェ堺(公益財団法人堺市文化振興財団)

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会



最新情報
チケット購入は
公演ページへ



※未就学児入場不可 ※やむを得ない事情により公演内容・出演者等が変更となる場合があります。 ※車いす席は堺市文化振興財団チケットセンターでご予約ください。

The Real Chopin × Orchestra of the Eighteenth Century

ショパンのピアノ+管弦楽作品を
すべてピリオド楽器で演奏することをコンセプトとした
「The Real Chopin × 18世紀オーケストラ」では、
“2つのショパン国際コンクール”の優勝ピアニストである、
ユリアナ・アヴデーエワとトマシュ・リッテル、
そして川口成彦が19世紀のプレイエル・ピアノを弾き、
世界有数の古楽オーケストラである18世紀オーケストラと共演します。

18世紀オーケストラ

Orchestra of the Eighteenth Century

1981年にブリュッヘンとその友人らによって結成された世界有数の古楽オーケストラ。バッハからモーツァルト、ハイドン、ベートーヴェン、そしてメンデルスゾーンやショパンまで幅広いレパートリーを誇る。2014年、ブリュッヘンは逝去したが、彼の精神は受け継がれ、現在は客演リストや客演指揮者を迎えて数々のプロジェクトを行っている。「ショパンと彼のヨーロッパ」国際音楽祭でもレジデントオーケストラとしてショパンのピアノと管弦楽のための作品を演奏している。

使用楽器

プレイエル | Pleyel

1843年7月18日製造、10月9日 エビネ子爵が購入。
マホガニーケース 製造番号No.10456 長さ205cm
タカギクラヴィア所有
2018年度ショパン国際ピリオド楽器コンクール認定楽器

フォルテピアノは構造的に強度不足で華奢なため、コンサートコンディションで現存する楽器は少ないが、このNo.10456はほぼオリジナル状態を保つ貴重な楽器である。

1807年にフランス・パリで創業されたプレイエル社。古典的なウィーン式を改良したシングルアクションは構造が単純で、鍵盤の先に弦を叩くハンマーを直接押し上げる部品が取り付けられているだけなので、弦楽器のように指先の繊細な表現を伝えやすい。また鍵盤が軽く柔らかい音色を持ち、ピアノシモでの音色の変化が美しい。

ユリアナ・アヴデーエワ (フォルテピアノ)

Yulianna Avdeeva, fortepiano

2010年のショパン国際コンクールで見事優勝、一躍世界が注目するピアニストとなる。燃えるようなテンペラメントと卓越したテクニックを持ち、力強く、確信をもって自信に満ちた演奏は、世界中の聴衆を魅了している。2022/23年シーズンはクルレンツィス指揮南西ドイツ放送響との共演や、カーネギーホールでリサイタル・デビューが決まっている。録音も数多く、すべての録音は、アヴデーエワの芸術性の頂点を収めた集大成となっている。



© Sammy Hart

トマシュ・リッテル (フォルテピアノ)

Tomasz Ritter, fortepiano

1995年ポーランド生まれ。モスクワ音楽院に留学し、リュビモフやシェフチェンコに学び、数々のコンクールの優勝や入賞を経て、2018年にワルシャワで開催された第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクールで優勝。

ポーランドはもとより、海外の音楽祭に参加し、ポーランド放送響、シンフォニア・ヴァルソヴィア、18世紀オーケストラ、バッハ・コレギウム・ジャパン、プラハのマルティヌー・カルテットやチューリヒのストラディヴァリウス・カルテットと共演している。



© W. Gredzinski

川口 成彦 (フォルテピアノ)

Naruhiko Kawaguchi, fortepiano

1989年生まれ。小倉貴久子、リチャード・エガーの各氏に師事し、第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール第2位、ブルージュ国際古楽コンクール最高位。フィレンツェ五月音楽祭や「ショパンと彼のヨーロッパ」音楽祭をはじめとした音楽祭に出演している。18世紀オーケストラと共演し、コンサートヘボウ管のメンバーとは室内楽形式によるピアノ協奏曲のリサイタルを開いた。第46回日本ショパン協会賞受賞。第31回日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。



© Jean-Kessik Hiron-Renns



アクセス

〒590-0061 大阪府堺市堺区翁橋町2-1-1
南海高野線 なんば～堺東 約10分 /
堺東駅から徒歩8分

チケット予約

フェニーチェ堺 WEB [サカイメイト チケット](https://www.cnplayguide.com/sakai-bunshin/fenice-sacay/) 検索 <https://www.cnplayguide.com/sakai-bunshin/fenice-sacay/>

TEL 堺市文化振興財団チケットセンター 0570-08-0089

※一部携帯・CATV接続電話・IP電話からはご利用いただけません。

窓口 フェニーチェ堺チケット窓口 (9:00~20:00)

[窓口販売は一般発売日の翌月曜日より、残席がある場合のみ]

※堺市立桐文化会館・東文化会館・アルテベル(美原文化会館)窓口でも購入できます。

プレイガイド チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード 254-686]

ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード 56051]

e+(イープラス) <https://eplus.jp/fenice-sacay/>

公演に関するお問い合わせ

フェニーチェ堺(公益財団法人堺市文化振興財団) 072-223-1000 (9:00~20:00)

[休館日: 第1・3月曜および年末年始] ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。